

(中国乙10)
デング熱発生推移
= 2021年11月度 =

発表:2021年12月24日衛生健康委

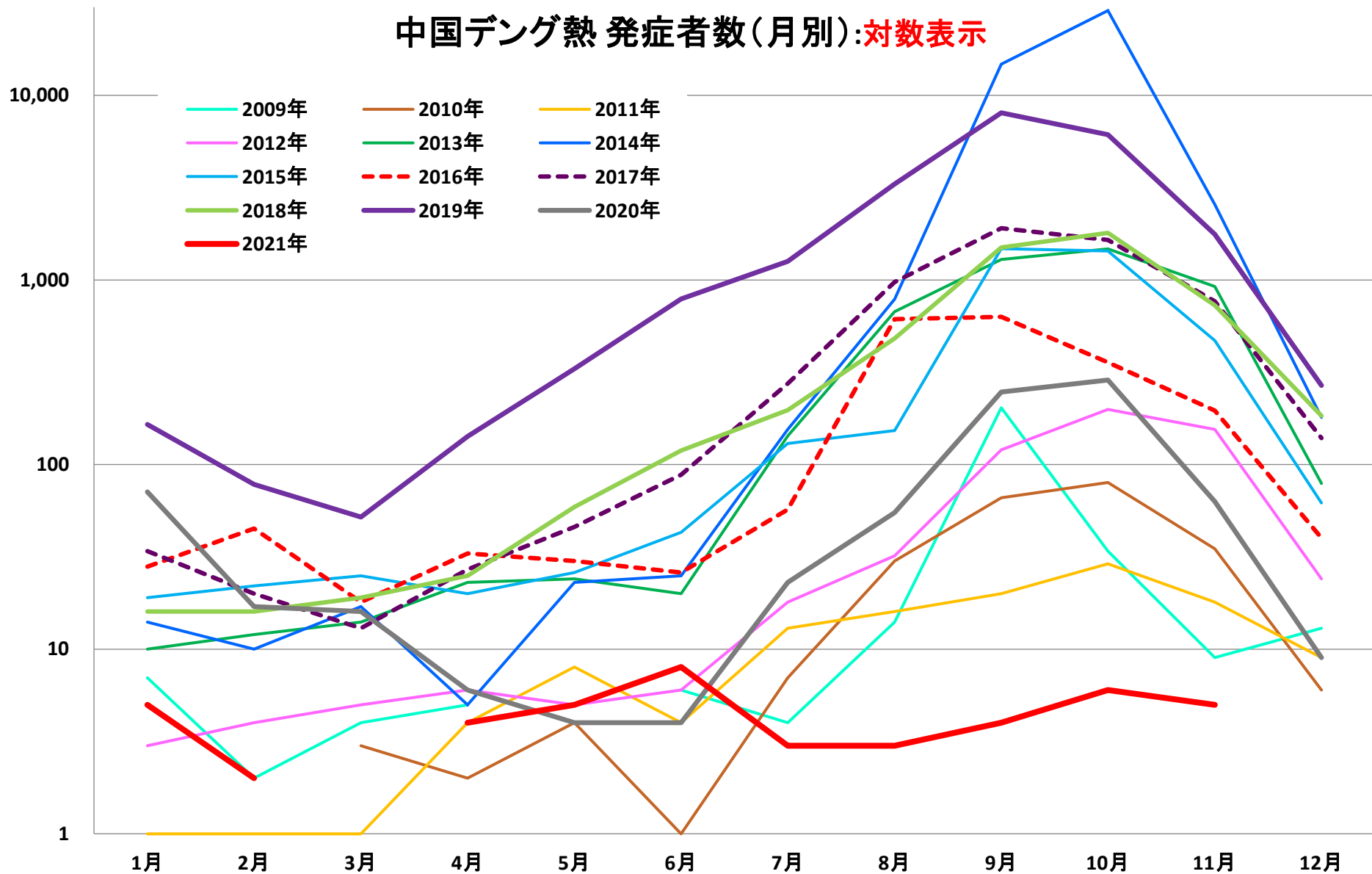
作成:2021年12月25日
日中医療衛生情報研究所

デング熱

- 中国のデング熱は、2014年に広東省を中心に大爆発し、47,000人弱が発症した(死者は6名)。
 - 発症者数は、
2015年には減少傾向を示し3858人となり歴代5位。
2016年は2,050人(歴代6位)。
2017年は5,893人(歴代3位)。
2018年は5,136人(歴代4位)だが、2014年の比にあらず
2019年は22,188人(歴代2位)だった
2020年1～12月の前年比が3.6%というのはコロナのせい？
- 死者は2014年に月報ベースで6名出たのみだったが2017年に2名の死亡が報告されている。
- 実は、2016年2月に1名の死亡が報告されていたが、同年の『年度報告』の方では、“ゼロ(0)”と修正されている(2月時点の誤診を年明けの翌2017年2月にゼロと修正している)。

乙10: デング熱

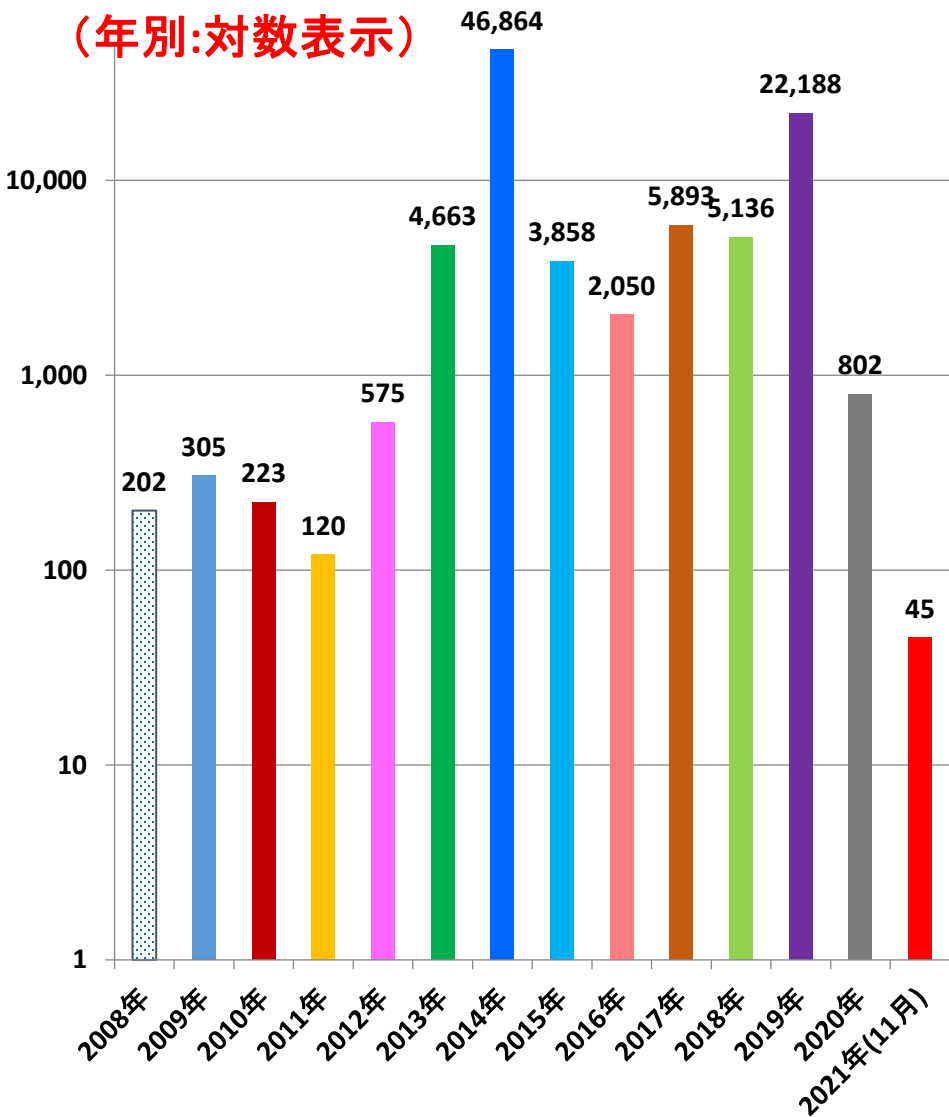
中国デング熱 発症者数(月別):対数表示



乙10: デング熱

中国デング熱発症者数

(年別:対数表示)



中国デング熱 死亡者数(年別)

